

板取あじさいまつり

あじさい村 6月17日(土) 開村

恒例のあじさいまつりを6月17日(土)～7月9日(日)に板取地域一帯で盛大に開催します。

初日には午前10時から、板取白谷(時計台広場)で開村式があり、あじさい村長の就任式、あじさい村の除幕式を行います。また、期間中は「あじさい絵てがみ・風景写真コンテスト」や「あじさいクイズ」も行います。10万本のあじさいが華やかに咲き誇る板取に、皆さんぜひお越し下さい。



あじさい村フェスティバル2017

■日時 6月24日(土)・25日(日) 午前10時～午後4時

■場所 板取21世紀の森公園

■内容 ◆オープニングセレモニー 24日(土) 午前10時～11時

◆あじさいステージ

音楽ショー

●地元バンド・濃洲板取踊り



◆あじさい広場

●マスのつかみ取り

(つかまえた魚はその場で焼いて食べます)

●あじさいの挿し木・木と遊ぼう

●あじさいの苗木無料配布

●ネイチャーハイク

◆味横丁 板取の味が盛りだくさん

◆特別イベント 写メールコンテスト



問合先 あじさいまつり実行委員会事務局(板取事務所内) ☎0581-57-2111

ひとり親
家庭の

「子ども食堂運営事業」実施団体募集 「子ども学習支援事業」業務委託者募集

◆募集期間 6月9日(金)まで

「子ども食堂運営事業補助金」の申請を受け付けます

ひとり親家庭などの子どもが安心して過ごすことができる居場所づくりと食事の提供をする「子ども食堂」を運営団体(予定も含む)に交付する「子ども食堂運営事業補助金」の申請を次のとおり受け付けます。

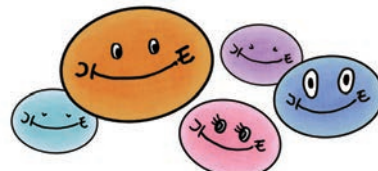
- ▶応募要件 ひとり親家庭の子どもを対象に、市内で、月1回以上継続的に「子ども食堂」を行う又は行う予定があるNPO法人など
- ▶補助金 50万円以内(初年度のみ) ※次年度以降は運営費の補助金を交付予定

「子ども学習支援事業」業務委託者を募集します

ひとり親家庭などの児童、生徒の学習支援を通して、学習習慣の定着を図り、良き理解者となり子どもたちの育ちを支援する「子ども学習支援事業」を委託できる団体を1団体募集します。

- ▶応募要件 市内で活動する母子・父子福祉団体、NPO法人など
ひとり親家庭の子どもを対象に、市内で、週1回以上継続的に「子ども学習支援事業」ができることなど
 - ▶委託金額 80万円以内
 - ▶提出書類 仕様書に基づく企画提案書など
- ※詳細は市ホームページにて確認ください。
申請にあたり不明な点がありましたらご相談ください。

申込・照会先 子ども家庭課(☎23-7733)



「すくすくサポート・プロジェクト」

ご存じ
ですか

公文書公開制度と 個人情報保護制度

～より開かれた市政をめざして～

◆照会先 総務管財課 ☎23-6802

市には、情報公開に関する二つの条例があります。市の持っている情報を市民の皆さんに公開するための「公文書公開条例」と、市民の皆さんの個人情報を適正に取り扱うための「個人情報保護条例」です。

ここでは、この条例の内容と実施状況などを紹介します。

公文書公開条例

この条例は、市民の皆さんの公文書の公開を求める権利を明らかにし、公文書を公開するために必要な事項を定めています。

■利用できる人は

- ▶市内に住んでいる方
- ▶市内に事業所などがある方や法人など
- ▶市内に通勤、通学している方
- ▶市に利害関係がある方

※これら以外の方の請求にも応えるよう努めています。

■公開される情報は

市の機関（市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員、農業委員会、固定資産評価審査委員会、議会）の職員が、職務上作成または取得した公文書が対象となります。

■公開できない情報もあります

公文書は公開することが原則です。しかし、個人のプライバシーに関するものや、法人などの事業活動に不利益を与えるものなどは非公開になります。

個人情報保護条例

この条例は、市民の皆さんが自分の個人情報の開示を求める権利を保障し、個人情報の適正な取扱いを定めています。

■個人情報は適正に維持管理します

市が持っている個人情報は、他人に漏れることがないように管理します。また、不必要な個人情報は速やかに廃棄します。

■個人情報の収集の制限

市は個人情報を、

- ▶事務に必要な最小限の範囲で
- ▶目的を明らかにして
- ▶適法、公正な方法で
- ▶原則として、本人から直接収集します。

■自分の個人情報がチェックできます

- ▶自分の情報をチェックしたいとき・・・【開示請求】
- ▶自分の情報に誤りがあるとき・・・【訂正請求】
- ▶市が決められた手続きに違反して、情報を収集したとき・・・【削除請求】
- ▶市が決められた手続きに違反して、情報を利用しているとき・・・【差止め請求】

平成 28 年度関市公文書公開の実施状況

1 請求者別の請求状況

区分	市内在住者	その他	合計
件数	22	7	29

2 実施機関別の請求状況

実施機関		件数
市長	市長公室	2
	企画部	1
	総務部	2
	福祉部	1
	市民環境部	2
	建設部	19
	水道部	2
合計		29

3 公開決定状況及び不服申立て状況

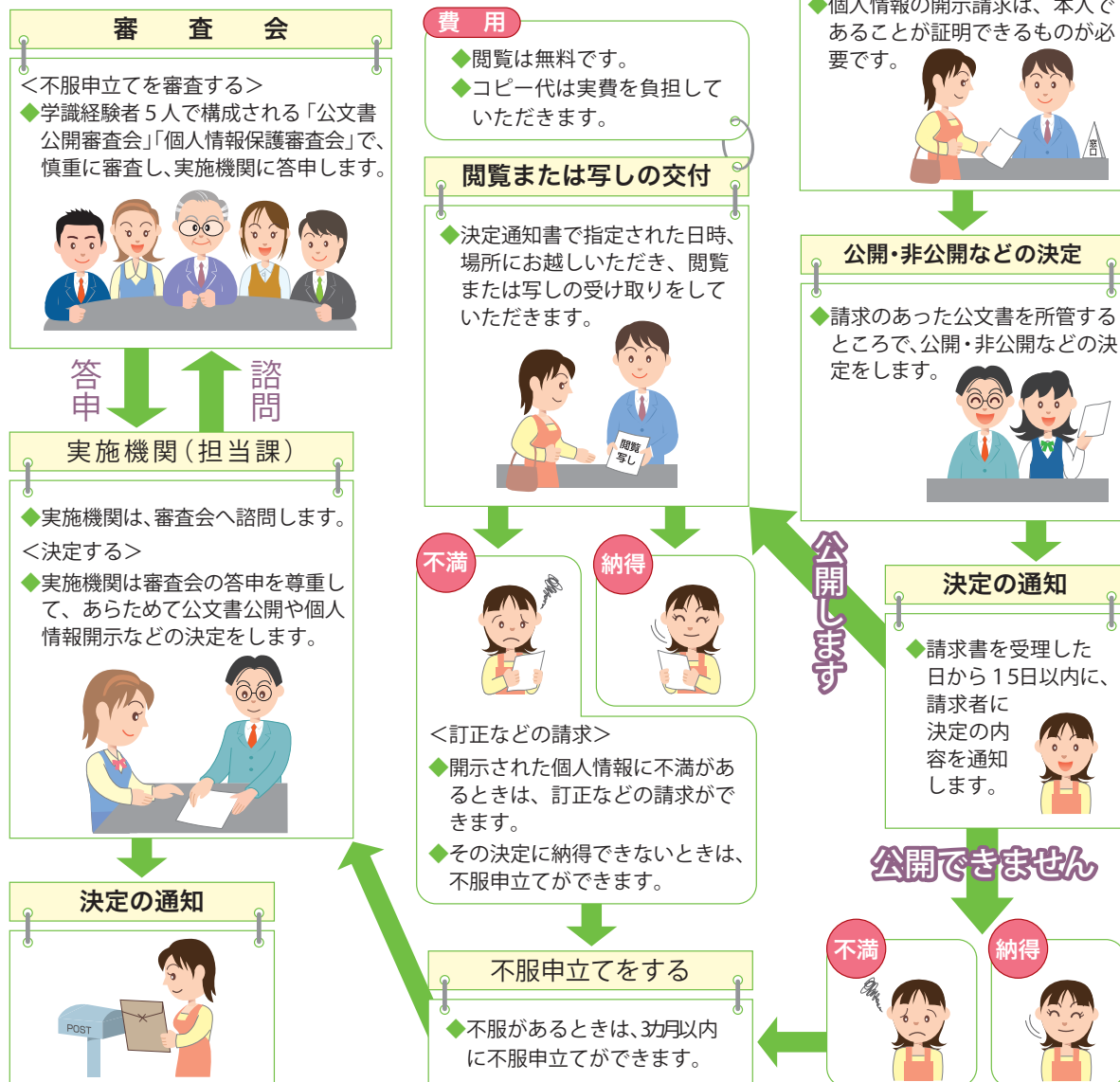
区分	公開	部分公開	非公開	不存在	不服申立て申請
件数	15	10	1	5	0

※1件の請求に対して2以上の決定をしたものがあるため、件数の合計は一致しません。
※「部分公開」とは、文書の中に個人情報などが含まれている場合にその部分を除いて公開することです。「不存在」とは、請求された文書が存在しない場合です。

4 公開請求に対する決定をした文書【決定状況】

- ◎平成28年度道路占用許可申請書及び受付簿【公開】
 - ◎個人番号通知カードの再交付申請に係る文書【公開】
 - ◎平成28年度国民健康保険柔道整復療養費支給申請書点検業務委託及び国民健康保険における診療報酬明細書点検業務委託に係る資料【不存在】
 - ◎認知症対応型共同介護事業者申込書【公開】
 - ◎関市武儀郡町村合併の際の都市計画税に関する専門部会の議事録【不存在】
 - ◎事業者の都市計画法に基づく開発許可申請・協議資料（2件）【部分公開（2件）】
 - ◎関市開発指導要綱に基づく開発行為に関する事業計画書（2件）【部分公開（2件）】
 - ◎幹1-15号線道路に関する資料（2件）【公開（2件）】
 - ◎下有知いしがみ公民センターの台帳及び平面図【公開】
 - ◎関市職員ストレスチェック業務委託仕様書【公開】
 - ◎自治会活動保険に関する書類（3件）【公開（1件）部分公開（1件）不存在（1件）】
 - ◎曾代用水土地改良区の受益地内における事業に関する書類（2件）【公開（1件）部分公開（1件）】
 - ◎法定外公共物に関する書類（2件）【公開（2件）】
 - ◎職員の新聞購読に関する書類【公開】
 - ◎関市倉知地内の開発に伴う資料（8件）【公開（1件）部分公開（4件）非公開（1件）不存在（2件）】
 - ◎平成28年度資材単価契約一覧表【公開】
 - ◎下水道基本計画のうち流域図及び排水計算書【公開】
- ※平成28年度における個人情報の開示等の請求はございません。

公文書の公開・個人情報の開示 などの請求から決定まで



「屋外広告物にはルールがあります」

◆屋外広告物とは？

ビルの屋上にある広告塔、建物の壁にある壁面看板や電柱広告などその形態はさまざまです。
また、その内容が営利的な広告かどうかは問いません。自分の店舗や会社などに表示する店舗名や会社名なども屋外広告になります。

◆屋外広告物の多くは許可が必要です。

知事が指定する道路沿いの一定の区域や都市計画区域などに屋外広告を設置する場合、その多くは許可が必要です。自社の店舗や会社などに表示する会社名など、一定の基準を超えない場合を除き、対象となります。

◆屋外広告物の安全点検について

老朽化した屋外広告物による事故を防ぐため、平成29年8月以降に許可期間満了となる広告物の許可期間更新申請から「屋外広告物自己点検報告書」の提出が必要となりました。屋外広告物に対する技術的な知識を有したものが点検を実施してください。詳細については、市ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

◆照会先 都市計画課 (☎23-7804)

募金百貨店
から学ぶ

良いことをして良い業績につながる 「地域貢献とビジネスの両立」の方法

6月28日水

14:30~16:45

会場

わかくさ・プラザ
総合福祉会館 3 階会議室
(関市若草通2-1)

対象者

主に関市内の事業者

内容

14:30~15:30 基調講演

「募金百貨店から学ぶ『地域貢献とビジネスの両立』の方法」

講師：久津摩和弘さん

(日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET)

定員

50名

市内事業所の利用促進をはかるための新しい事業が始動します。

「せきの未来・社会貢献プロジェクト」通称「みらプロ」。

地域社会に貢献する事業者を市が全力で応援させていただきます。

「みらプロ」始動第1弾 スタートアップセミナーにぜひ、ご参加ください！

15:40~16:40 パネルディスカッション

パネリスト

久津摩和弘さん

一般社団法人日本地域
福祉ファンドレイジング
ネットワークCOMMNET
理事長

パネリスト

三輪雄彦さん

(有)三輪塗装代表取締役

パネリスト

杉山正和さん

関市ビジネスサポート
センターセンター長

コーディネーター

北村隆幸さん

NPO法人
せき・まちづくりNPO
ぶうめらん代表理事

お申し込み方法

TEL、FAX、Eメール、またはWEBよりお申し込みください。

TEL・FAX 46-8035 (NPO 法人ぶうめらん)

info@vousmelan.com

WEB <http://kokucheese.com/event/index/464564/> (または右のQRコードから)



主催：関市

照会先：商工課

TEL 23-6752

セキビズ だより Vol. 06

Seki-Biz

こんにちは、セキビズ副センター長の松浦です。今月は鮭屋と幼稚園のコラボレーションで実現した「鮭育(すしいく)教室」のサポート事例を紹介します。

鮭育教室は、子どもたちにとって回転寿司が一般的になる中、職人が握る「鮭の美味しさ」と、命をいただく「食の有難さ」を子どもや保護者に伝える取り組みです。開催のきっかけは、関市内の鮭屋「鮭紺乃」の近藤大將が抱いた心配事でした。大將は子どもの魚嫌いの状況や、職人が握った鮭を食べたことがない子どもの多さを知り、何かできないかと考えていました。

大將から、「子どもたちに鮭の美味しさを体験してもらいたい。」という話を聞きました。そこで、食育活動を熱心に取り組むあかつき幼稚園の宮本園長をご紹介します。「食育教室ではなく、鮭育教室をしましょう!」とセキビズから提案しました。お2人はすぐに意気投合し、春休み期間の開催に至りました。

今回は初めての取り組みでしたが、参加した子どもや保護者からは大好評!

「大好きなマグロを解体前から実際に見ることができ、食べる事の大切さを知ってもらえたと思います。家庭で教えることは難しいので、良い機会でした。」

「マグロは苦手だと思っていた私自身も、こんなに美味しい



ならもっと頂きたいと思いました。本物の味を子どもにも体験させてあげることができてよかったです。」

セキビズでは事業者の社会貢献を具現化するサポートも行っています。思い当たることがある場合はぜひ一度セキビズに足を運んでください。

セキビズは堅実に頑張る中小企業の「より良くなりたい」を支援し、起業家の「夢を実現したい」を応援する産業支援拠点です。事業状況の確認から課題解決の提案・実行までを無料で継続的に行い、あなたのチャレンジをサポートします!ぜひ、お気軽にお越しください!

営業日 火曜～土曜(日・月・祝日休み)

相談時間 午前10時～午後5時(正午～午後1時除く)

予約電話 0575-23-3955

予約FAX 0575-23-3956

予約mail info@seki-biz.net

市議会だより

市議会の新しい構成を決定

平成29年市議会第1回臨時会を、5月9日に開催しました。この議会では、議会の新しい組織構成のほか、専決処分の承認などについて、可決・承認・同意をしました。

【議会の新しい構成は次のとおりです】

◆議長 三輪正善（山田・市議4期）
（敬称略）◎Ⅱ委員長 ○Ⅱ副委員長



◆副議長 幅 永典（桜台・市議3期）



◆監査委員 土屋雅義

◆議会運営委員会委員（8名）

◎武藤隆夫 ○後藤信一 渡辺英人
土屋雅義 田中 巧 足立将裕

◆常任委員会委員

◆総務厚生委員会（8名）

◎足立将裕 ○桜井幸三 松田文男
武藤隆夫 後藤信一 三輪正善

◆文教経済委員会（8名）

◎村山景一 ○土屋雅義 波多野源司
幅 永典 山藤鉦彦 西部雅之

長屋和伸 猿渡直樹
建設委員会（7名）

◎鷺見 勇 ○栗山 守 渡辺英人
田中 巧 鵜飼七郎 市川隆也

石原教雅

◆各種委員など（議会選出）

◆岐北衛生施設利用組合議員

三輪正善 幅 永典 武藤隆夫
鵜飼七郎 長屋和伸

都市計画審議会委員

土屋雅義 鷺見 勇 田中 巧
市川隆也 小森敬直

【可決・承認・同意された案件】

▼専決処分の承認（11件）

《平成28年度関市一般会計補正予算（第8号）／平成28年度関市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）／平成28年度関市財産区特別会計補正予算（第4号）／平成28年度関市中小企業従業員退職金共済事業特別会計補正予算（第3号）／平成28年度関市食肉センター事業特別会計補正予算（第3号）／平成28年度関市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）／関市税条例の一部改正／関市都市計画税条例の一部改正／過疎地域自立促進特別措置法に係る関市固定資産税の特例に関する条例の一部改正／関市国民健康保険税条例の一部改正／関市消防団員等公務災害補償条例の一部改正》
▼工事請負契約の締結（中池陸上競技場管理棟新築（建築）工事）
▼関市小野財産区管理委員の選任
◆照会先 議会事務局（☎23-9068）

水上アスレチックで遊ぼう！

- 日時 6月10日（土） 10:00～11:30
- 会場 関市総合体育館 温水プール（関市若草通2-1）
- 参加費 1人 540円（税込）
- 対象 年少～小学生まで

※小学2年生以下の児童・幼児は保護者の付き添いが必要です。
保護者は18歳以上とし（高校生不可）、保護者1人につき、児童・幼児は2人までとします。

- 持ち物 水着、水泳帽、タオル、ゴーグル（持ち物には名前を記入）
- 申込方法 6月4日（日）16:00までに関市総合体育館地下1階温水プール窓口までお申し込みください。

※参加費をご持参ください。（電話予約可）
※定員になり次第、締め切りとなります。

- 照会先 関市総合体育館 温水プール（☎23-7762）
- 定員 50人
- 遊具提供 (株)コパン 専用水中遊具
- 実施概要 水中に浮かぶ大きな遊具を使って様々な遊びを体験していただきます。好奇心旺盛なお子様のご参加をお待ちしております。



写真はイメージです。変更になる場合があります。



★ 新しい体験～歌舞伎鑑賞編～ ★



© 松竹株式会社

7月9日(日)にはシネマ歌舞伎も上映します。おもしろそうですね!

今年の広報新年号コラムで「新しい体験を重ねる」ことを抱負として述べました。この半年ほどで新しく体験したのは歌舞伎鑑賞です。

歌舞伎に対して何となくのイメージはあったのですが、44歳になるまで一度も観たことはありませんでした。日本の伝統芸能であることは承知していますが、「つまらないのでは」という勝手

な先入観も少しありました。

「新しい体験」をするため(このコラムでも宣言してしまってますね(笑))、国立劇場で試みに歌舞伎を観てみたのですが・・・これが、おもしろいこと、おもしろいこと。

笑いあり、涙あり、アクロバティックな動きあり、音楽あり、豪華な衣装あり・・・いや、こんなにもおもしろいものだとは思っていませんでした。現在の私でも興奮するので、江戸時代に多くの民衆が熱狂したのもうなずけますね。

歌舞伎といえば、来月7月17日(月・祝日)に人間国宝の坂東玉三郎さんのトークショーが関市文化会館で開催されます。対談相手は、関市在住の染織家で同じく人間国宝の土屋順紀さんです。

以前、土屋さんの講演の中で「春日神社の能舞台で見た能衣装の美しさが心に残っている」というお話があったと記憶していますが、土屋さんも歌舞伎が大好きでいらっしゃるそうです。

会場には土屋さんの作品展示も予定しています。ぜひ、足をお運びください。

(照会先：関市文化会館 Tel 24-2525)



7月17日(月・祝)に関市文化会館にて、坂東玉三郎さんと土屋順紀さんのトークショーを開催します。

第18回 関市男女共同参画市民フォーラム

男らしい、女らしいってなあに？

～輝いて生きよう あるがままの自分で～

女性活躍推進法が施行され、これまで以上に女性の活躍が期待されています。各メディアで活躍中の田嶋陽子さんを講師に迎え、ご講演いただきます。皆さまぜひご参加ください。

日時 7月2日(日) 午後1時～3時
(開場 午後0時30分)

場所 わかくさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」

講師 田嶋 陽子 さん (女性学研究者)

定員 300人(先着順) 事前申し込みは不要です。
※手話通訳あり
※託児あり(無料・定員10人程度)
託児を希望される方は
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤お子さんの氏名(ふりがなもつけてください)、性別、年齢を記入して、6月16日(金)までにメールまたはFAXで申し込みください。
☑ shiminkyodo@city.seki.lg.jp ☎ 23-7744



田嶋 陽子 さん

照会先 市民協働課 ☎ 23-7711

4月16日～5月15日にあった
市内の話題を中心にをご紹介します。

あんなこと、 こんなこと

関市イメージキャラクター
「関＊はもみん」



すてきな“カイシャ”ばかりでした

5月12日と13日の2日間、「ビジネスプラス展 inSEKI2017」が開催されました。ものづくりからサービスまで、さまざまな分野の出展者が集結し自慢の技術や高品質な製品を熱心にPRし、会場は盛り上がりしました。「ケッコーいいぞ、ビジプラ」をキャッチコピーに開催されたビジプラは、今回も「ワンダフルだったよ、ビジプラ」でした。



英語多読始めませんか？

4月から、関市立図書館に英語多読コーナーが設置されました。英語多読とは、やさしい英語をたくさん読み、楽しみながら英語に親しむことです。5月13日には豊田高専教授の西澤一さんを講師にお招きし、多読の効果の仕組みについての解説や、図書館の本を用いたモデルコースの紹介をされました。



親子で楽しい1日を！

5月5日のこどもの日にわかくさ・プラザで「ゴールデンウィークスペシャル2017」が開催され、多くの親子連れでにぎわいました。パフォーマンスショーやダンスの発表をはじめ、さまざまな体験コーナーで子どもたちが楽しみ、子ども大人も笑顔あふれる1日になりました。



小瀬鵜飼 いよいよ開幕!!

奈良時代からの伝統を受け継ぐ小瀬鵜飼が5月11日、開幕しました。「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を受け、視察のため県内を訪れていた国連食糧農業機関(FAO)のジョゼ・グラジアン・ダシルバ事務局長も、今季デビューの新造屋形船に乗船し、幻想的な雰囲気の中、鵜飼を満喫されました。



多文化共生社会の実現に向けて

4月21日、十六銀行地方創生事業 タッチdeコミュニケーション贈呈式がおこなわれました。これは、施設従業者と外国人観光客との間で交わす頻度の高い会話を、英語、中国語などで示し、指でタッチすることで口頭での意志疎通をサポートするコミュニケーションツール。今後は、いろいろな場面でのコミュニケーションで活用が期待されます。

